

# 大河原ロータリー

## クラブ会報

例会日：毎週木曜日 12時30分  
 例会場：和洋亭 ぶざん  
 柴田郡大河原町字新南25-18  
 TEL 0224-51-1113

会長：村上 則夫  
 副会長：樽見 正仁  
 幹事：佐藤 能文  
 副幹事：丸山 勝利  
 広報・ICO  
 委員長：津田 政行  
 副委員長：岩間 範男  
 委員：岡崎 隆・佐藤克美・高橋大志



2017～2018年度  
 国際ロータリーのテーマ

**ロータリー：  
 変化をもたらす**

**ROTARY:  
 MAKING A  
 DIFFERENCE**

2017-18年度 RI会長 イアン H.S. ライズリー

国際ロータリー第2520地区  
 2017-2018年度ガバナー 藤崎三郎助

事務所：〒989-1224 大河原町金ヶ瀬字町17 TEL0224-51-1400 FAX0224-51-1188 info@rotary-ogawara.com

### 2017年10月12日(木)第2434回例会

#### 会長あいさつ

#### 会長村上則夫



皆さんこんにちは、いよいよ衆議院議員選挙が告示されて、かなり賑やかになってきました、3区は多分安泰なのかなと思っておりますが、丸山会員大丈夫ですね？「丸山会員接戦です安泰などとは言えないです」、先日もお話ししましたが、小池劇場もかなりトーンダウンしてきたのかなと、当初 200 議席などと言っていたのですが、昨日BSフジのプレミアムを見ていたら議席が80～100 ぐらいになるのではないかと言っていました、やはり排除しますとか言う言葉がかなり響いているのかなと思います、言葉は発言すると取り返しがつかないので、言葉の発言には十分気

をつけなくてはならないなと思いました。

今月は米山月間、あと 24 日はポリオデーという事になっておりまして、ロータリーの友に載っております RI 会長のメッセージを読み上げたいと思います。

#### ポリオ撲滅にご協力ください

親愛なるロータリアンの皆さん、何年か前のことですが、私の娘が働いていたオーストラリア・メルボルンの博物館では「鉄の肺（人口呼吸器）」が展示されておりました。私と同世代で 1950 年代のポリオ大流行を覚えている人にとって、鉄の肺は、ポリオワクチンのおかげでいかにポリオ対策が進歩したかを物語る証拠です。かつての貴重な医療機器が、今では博物館の展示物なのですから。

世界の多くの地域において、ポリオのストーリーはシンプルです。ポリオの脅威に長年おびやかされた後、ワクチンが開発され、克服されるのです。しかし、世界のいくつかの地域においては、そのストーリーは異なりました。そのような国の多くではワクチンが入手できなかったり、大規模のワクチン投与は費用がかかりすぎたり、単に子どもたちに行き届かなかったのです。博物館にしまわれた国がある一方で、こういった国々ではポリオは猛威を振るい続けておりました、そこでロータリーが一步踏み出し、声を上げたのです。「どこに暮らしていても、どのような環境に置かれていても、全ての子どもたちがポリオのない人生を送る権利がある」と

ポリオプラスが発足して数年後、ロータリー、各国政府、世界ポリオ撲滅推進活動（GPEI）が一体となって取り組んだことで、ポリオの発症件数は年間 35 万件だったのが、2017 年にはわずか数万件にまで減少しました。しかし、発症件数ゼロを達成し、維持しなくては、ポリオ撲滅は実現できません。そのためには、皆さま一人ひとりの支援が必要です。

と云う事で 10 月 24 日、世界各国のロータリーでポリオの日に因んで、いろんなイベントを企画しておりま

す。ビルゲイツ財団の方でも、当日行う事をマイロータリーで見て頂くと同時配信のものが見られると思います、是非見て頂いて、ポリオが35万人から数件になったと喜んではいられません、本当に0を維持していかないと、いつまで発症するか分からないし、1件でも発症するとその国を越えてまた世界中に広がっていくという事ですので、是非ロータリーで取り組んでそのような奉仕の活動も皆さまにご理解頂いて、ご協力をお願いしたいと思います。

先日からお話ししている通り、今月29日のオータムフェスティバルの会場で募金活動を行いたいと思いますので、一人でも多くの参加をお願い致します。

## 幹事報告

## 幹事 佐藤能文



皆さんお疲れ様で御座います。幹事報告を致します。

- 大河原RC会報が出来ておりますのでお目通しお願い致します。
- 塩釜東RCから毎回会報を頂いております、小規模なメンバーですがチームワークが整っているなという事が分かりますので、どうぞお目通しの程よろしく願いいたします。
- 国際ロータリー会長から、「50周年を迎えられた大河原ロータリークラブの皆さま心よりお祝い申し上げます」という事でお祝いの言葉を頂いております。
- 先日、大和ロータリークラブの50周年記念式典に参加させて頂きましたが、その時の御礼を頂いております。
- 来週の夜間例会の出欠ですが、今週FAXを送りますので出欠の報告を宜しくお願い致します。今日の報告は以上となります。

## 各委員会より報告

### スマイルBOXの報告 森 徹 副委員長

佐藤能文幹事 誕生日ケーキ頂きました半世紀50才となりました。

遠藤会員並びに森会員スピーチ宜しくお願いします。

藤江裕佳里会員 遠藤文博様、森徹様スピーチ楽しみにしております。

櫻井淳一会員 遠藤文博さん、森徹さんスピーチ宜しくお願いします。

森 徹 会 員 スピーチさせていただきます。宜しくお願いします。

### 出席の報告 櫻井俊寛委員長

出席の報告をする前に、本日藤江裕佳里会員より10月1日に米山研修会に出席しましたという事で出席証明書を頂いております、9月21日が1名増えて50%になりました。また、本日10月12日は18名出席で50%になります。

出席している方に話しをしてもしょうがないのですが、最近ちょっと出席率が落ちているものですから、出席されていない方に声を掛けて頂きますよう宜しくお願い致します。



### 遠藤 文博 会員

皆さま何時もお世話になっております。遠藤と申します、この様な場で話をさせて頂くという事は本当に緊張しまして、毎日しゃべっているものややはりこの様なお偉い方の前でしゃべるのは本当に緊張至極でご飯が喉を通りませんでした。今日は「貴方にとってロータリーとは」と云う様な事ですが、話が脱線するかと思うのですがお話しさせていただきます。

会員になって3年ちょっとになりますけれども、先程出席の事で話がありましたけれども、顔を出さずに本当に申し訳ございません、名前ばかりで何の役にも立っていないのが正直今の私の現状になります、この様な会で大河原町を動かしている方とお会いできていることに満足しているのが私の現状の中にあるのだと思います。ロータリーの歌にもある通り奉仕と言う様な

ところで、自分は奉仕出来ているのかなという話になってくるのかなと思いますが、ロータリーの活動にはいろいろな活動があって私はぜんぜん 100%分かりません、ただ見ていて凄いなと思うのは、私事ですけども留学生に対する奨学金のところをしっかりとやって頂いている、正直言えば留学生の方よりも私は例会に来ていないのではないのかと言われるのが正直現状になりますけれども、私事で恐縮ですが私も大学に行くさいロータリークラブさんではありませんけれども奨学金を貰って返済して大学を卒業した身であります、誰かに支えられてと言う所があるので今自分があると言う所が凄く感じて社会人になってから初めて親元を離れて自分で生活をするようになってお金の大事さ、または周りの方から助けられているのだなと本当に身に染みただいでございます。

私仕事は保険会社ですけども、私は本当にロータリークラブさんでは奉仕と社会貢献活動をしていないのですけれども、私の会社の中での社会貢献活動を少しだけお話しさせてもらえればと思います、まず先に今朝はどうちの営業所の周りを大河原町役場の方で年に2回している町内一掃清掃活動を先に日曜日にやらせて頂きました。年2回と言うところで営業所からアイユーさんの所まで行っております。またそれ以外の活動となりますと皆さまのお手元には資料は無いと思いますが、弊社をご存じかと思いますが社会貢献活動に繋がるか分かりませんがJリーグの協賛をしております、よくスポーツニュースとかを見たりするとおそらくサッカーのゴールの脇とかピッチとかの脇に会社の名前が載っているかと思います。たぶん明治安田JリーグみたいなかたちでJ1からJ3までちょっと応援させて頂いておりますところがでございます、私はどんな仕事をしているのかと言うと、そのJリーグの観戦に行った後ユアテックスタジアムの掃除をしたり、またベガルタ仙台のコーチの方・OBの方・現役選手の方も含め小中学生を対象としたサッカー教室の開催、これも社会貢献に繋がるか分かりませんが、私の仕事はゴミ拾いでございます、この様な事で世の中に会社としては貢献させて頂いているところかなと思います。

後一点、私首の所にこの様なものを下げているのですけれども、市役所に行っても、どちらの会社に行ってもこの様に社員証みたいなものを下げているのですけれども、これは地域の見守り活動としまして、どちらの企業さんでもしているのか、これは特に小学生・中学生の生徒が不審者に絡まれていたりした場合にこちらの笛を使って「ピー」と鳴らします、こちらの裏には警察署さん・役場さん・学校さんなどの住所など書いてあり、この様な活動をさせて頂いております、やはり一昔と違って、私の小さい頃は挨拶されたら挨拶するのだよと教えられた時代ですけども、今は変な人がいたら逃げなさいと言う時代になっておりまして、よく大河原小学校の教頭先生の方からも今年も宜しくお願いしますと言われていたりしているところであります。また、反面年齢の高い層の方に対しての活動として、実は弊社のお客様 90才以上のお客様も結構多くいまして、入った時はもちろん若かったのですけれども、大河原では7,000件ほど契約の方がいますけれどもそのうち250

人ほど 90 才以上の方が生きていらっしゃると思います、ただお家で元気にされている方もいれば、勿論施設に入っている方も居りまして、実際その様な所の定期的な訪問活動をさせて頂いて、私事ですけれども去年か一昨年訪問した時 92 才の方がお家で倒れておりまして、救急車を呼んだりと言うような事をさせて頂いたりしました。今、少子高齢化でほとんど息子さんが仙台で暮らしているとか、一緒に暮らしていない方が多くなっている様に思います、この様に定期訪問を重ねている間でこの様な事にも出くわす事で通報しなくてはならない中で、社会的な使命を感じている次第でございます。

後、様々いろいろしてはいるのですけれども、介護施設にタオル寄贈及び献血とか、幼稚園に鈴虫をお届けしたりもしております。会社の中では本当にやらなければならないところもあって、やらせて頂いているものの正直大河原ロータリークラブさんの中では、足を引っ張り何もせずになっているところがございます、私は転勤族でございます、いつ飛ばされるか正直分らない身でございます、居る限りの間に出席させて頂きたいと思いますので、この様に喋るのは本当に下手くそでございます、雑務・雑用があれば申し出て頂ければと思います、これから自分が何が出来るかをしっかり考えて大河原町の為にやっけていける事をまたご指示頂ければと思います。短いのですけれども本当に緊張して何をして喋っているのか分からないところがありますけれども、御清聴ありがとうございました。



## 森 徹 会 員

皆さん今日は、なんか喋ろうと思っても喋る機会が無くて、ここが上がって喋るのはしばらくなものですから、上手く喋れるか分からないですけれども一つ宜しくお願い致します。

私とロータリーの関係と言っても難しいので、今まで私がロータリーに入っている関係してきたこととか、私とロータリーの関わりと言うか歴史という事を中心に話をしていきたいと思っております。

私がロータリーと出会ったのは昭和 51 年です、大河原ロータリークラブの 10 周年という事で村田にロータリークラブを作ると言う事がありまして、菓匠三全の田中実さんが特別代表という事で村田に派遣されて来ました、それで一応村田にロータリークラブを作ると言う事でメンバーを募ったのですけれども中々集まらなくてご苦労なさってまして、その頃私は 30 才位だったのですけれども、丁度仕事始まって 1 年位経ったか、ペーパーの状況なのですけれども、私みたいな者にも声が掛かってくる状態になった訳なのです、それで私もロータリーと云うものはどの様なものか分からなかったのですけれども、一応声を掛けて頂いたものですから、じゃあ参加してみようかという事で、その頃勉強会と云うのがあって田中実さんが毎週ぐらい村田に来てお話をしてくれるのです、凄く熱心で田中さんとロータリーとの関わりとか、ロータリーに入って自分がどの様に変ったかとか、今の自分の仕事と云うものがロータリーとどの様に裏付けされているかとか、そういうことを熱心にお話しして頂いて、言ってみればロータリーの始まる前に、ロータリー精神とはどういうものか確りたたき込まれた様な状況でした。その頃は 30 人近く人が集まって村田ロータリークラブが出来たのですが、その時大河原ロータリークラブは 9 代目会長の山家幸内さんが会長で、菅野多利男さんがガバナーという状況でした。

その様な事で村田ロータリークラブが発足しまして、私も最初は会報委員をやれと言われまして、それで会報を一生懸命作ったのですけれども、田中実さんが原稿を作ったら自分が必ず目を通すから持って来なさいという事で、毎週あの菓匠三全の工場まで行って、これでいかがでしょうかと伺って、添削してもらって、それを印刷に掛けるという事でした、ロータリーが出来てからずうっとお世話になりました。ですから私のロータリーの基本と言うのは田中実さんの教えがずうっと身につけているのではないかと考えております、私はその後副幹事そして幹事をしました、その時大河原ロータリークラブの幹事は高城さんでした、それでボーリング大会をする時に打ち合わせでお邪魔した記憶があります、そのような状況でしたけれども、私もその後事務所

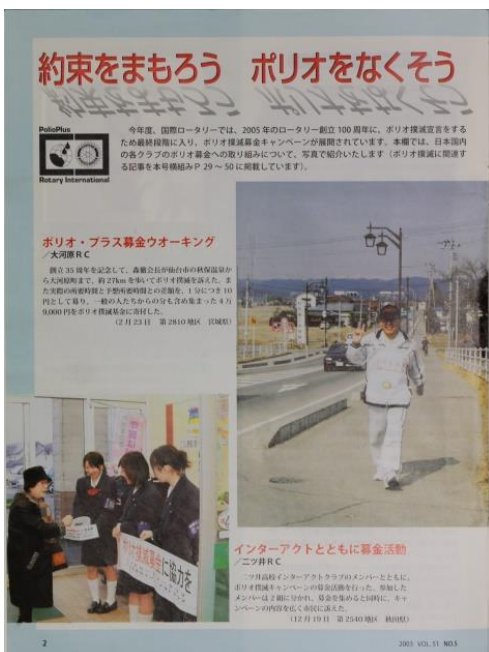
を仙台に移しまして、毎週村田まで通って来るのが大変になってしまったものですから、退会させて頂きまして3年間だけ村田ロータリークラブに所属させて頂いておりました。

その後は仙台で仕事をしていましたからロータリーとは縁遠くでしたのですけれども、平成9年に、今度大河原に事務所を移すと言う事で移しまして、丁度栄町の所に移したのですけれども、そうしたら先ず栄町の所に商店街がありまして、その時の忘年会で高橋尚敏さんにお逢いしまして、ロータリーと云うのがあるからと言われまして、私も大河原に事務所を構えたばかりであれだなあと思いましたけれども、そうしたら我妻重夫さんにも言われまして、あの方も昔から知り合いだったので、すぐ近くに居る事務所なものですから、ちょっとロータリーに入れやという事で誘われまして、その時の伊藤会員が会長の時にロータリーに入れて頂きました。そしてその後翌年に、庄司稔さんがガバナーになって、それで大河原ロータリークラブは大変な状況で、クラブの事だけでなくガバナー事務所の運営と言うのですか、高城さんが代表幹事と言う事で、ガバナー事務所の責任者という事で、ガバナー事務所に詰めておりました、ガバナー事務所というのは大変な事でした、私も入ったばかりなのですからけれども、どういう訳か米山担当の幹事をやりなさいと言う事で言われまして、何も分からないのですけれども米山委員会があって、そこで何か集まる事があればそこに行って、基本的には委員会が主となって動くのですけれども、ガバナー事務所との繋がり事務連絡をやらされたり案内状を出したりとか精算作業をやらされたりした状況で、それで米山委員会とはどういうものか1年間お付き合いしたので、すから、だいたい分かったのですね、一番大きな仕事は留学生の方を何処のクラブに派遣するかという事で、凄く大きな権限を持っていたし皆さんはくちゅうする内容なのです、その中で結局は米山に対する貢献というのが第一だという事で、どのくらい寄付をしているか、後は最近寄付が伸びているのか、その様な事で最終的に何処と何処と云う様なかたちで選ぶと云うような状況だったのです、その頃大河原ロータリークラブも普通寄付しかしていなかったもので、少しは派遣などしては頂いていたのですけれども、やはり特別寄付とかをすると米山を派遣される、派遣されるとまた皆さまも熱心に寄付をするという良い循環になるのではないかと思います、次の年は米山関係の方をやりましてけれども、その様な事を提案して現在の様になっているところです。先日も話していたのですけれども築館が凄く熱心だったので、それで鈴木さんが委員長さんでした、留学生を如何に歓迎して勉学を助けるかという事を本当に一生懸命考えてクラブ中全員で行っている様な状況でした、大河原クラブもだんだんとその様な形で派遣される方も随分派遣多くなりました。その当時宮城県に派遣されて来た人数よりも岩手県まで含めた人数は現在の方が少ないです、ですから本当にこの様に派遣して頂けるのは良い事だと思います。

平成13年に高橋尚敏さんが会長の時に副会長に成らさせて頂きまして、その次の年は会長にならない事を条件に引き受けたはずなのに、何かぎりぎりに会長という事で、入会して4年目ぐらいなのに、私から言うと

押つけられたと言う様な感じだったのです、自分が会長になったらこの様にしようかなど、何にも考えていない時に急に会長になるという事はですね、1年半前から会長になるという事を決めてくれという事を私が会長に成った12月から直ぐ次の年の会長を決めて、またその次の会長も12月に決めてという事でそれが今も続いているのです、やはり会長に成るにはビジョンとか覚悟とか決めてから成ると凄く遣り甲斐があるのではないかなと思いました。

会長になった時、丁度ポリオの話が盛り上がっていた時で、ポリオの募金を会長として何か考えなくてはならないなと思ひまして、丁度創立総会の時に秋保温泉の緑水亭で開催したのですけれども、ちょっとアイデアがありまして、その帰り私は緑水亭から大河原まで歩いて来るという事で、そこから何分掛かるか皆さんで当てて下さいという事で、実際の時間からズレた時間を1分当たり10円寄付をすると云う事で、その時は4万円ぐらい集まってそれを寄付しましたのですけれ



ども、それが私の宝物なのです、ロータリーの友の第1面にその時の写真と記事と一緒に載りました、大した金額にはならなかったのですけれども、一応話題性と言うか丁度その時の会報はポリオの記事が多く載っていました。その当時事務員をしていた千葉さんがせっかく行ったのだから送ってやるからと記事にして送ってくれたのです、そしたらビックリする事に第一面に載せても頂きました、私のロータリーの友達も凄く悔しがって自分も載りたいと今頑張っている様ですけれども中々載らなくて名前は載るのだけれども写真までは載らないと言っていました、これが私の一生の宝物です。その時は安藤征夫さんだっただと思いますが、新聞社に連絡してくれて、途中で取材を受けたりして新聞にも載りました、そうしたらその新聞を見た北郷小学校の先生が是非その話を生徒に話してほしいと言われまして、生徒の前で話をしました、何を話したか覚えていないのですけれども、その様な事もありまして思い出深い会長年度を過ごしました。

その後クラブの事をいろいろやりましたが、たまたま3年前位ですか、年末にニュースの中で相模原の一主婦が日本では憲法第九条を遵守して70年ですが誰一人戦争行為とかで犠牲者を出していない、自分の国もないし、よその国の人一人も殺していないので、この様な事は素晴らしい事でノーベル平和賞に値するのではないかと言う事をノーベル委員会の方に申し出て候補には入ったのだそうですけれども、主体がハッキリしないので外れたという事です、その様なニュースを聞いたのですけれども、これは人類の理想を述べている、その様な事を日本が追求してきているという事を世界の人に、そしてその様な事にプラスになればと思い、種まきと言うか何かしてみても急に思い立ったのです、私も思い立つと止められない性格で半年間掛かって全世界のロータリークラブにこのハガキを出しました、全世界のロータリークラブは35,000くらいありまして、今回これを出すに当たって、このこと自体は世界では良いと思いますが、日本の中では政治問題ですから、これはロータリーとしてはまずいから、海外にだけ出して、

半年掛かって皆さんの協力も得て何とか出すことが出来たのですけれども、一応海外のクラブでもHPに取り上げられて載っていたのです、10クラブ位確認しておりますけれども、私の名前とクラブを打つと出てきます、これも半分道楽みたいなものです。

最後ですけれども、私はロータリークラブが凄く組織だと思ったのです、数がものすごく、全世界に何万と云うクラブが有りまして、これが全世界の名簿です、この様な組織がまとまれば凄く組織になるのではないのかなと思います、ですからポリオなどは、我々の出すお金は僅かですけれども全世界から集まれば凄く力に成るのではないのかなと本当に思っています。私がした事じたいは何処でどの様になっているか分かりませんが、2、3件から手紙が届いたり委員会の方にもメールなど随分来ていたようですけれども、私も返事など出していませんし、クリスマスカード1回出したぐらいで、後は途切れてしまっていますけれども、何か将来に渡って良いことが有ればと思っています。以上話とさせて頂きます。

